

性差別

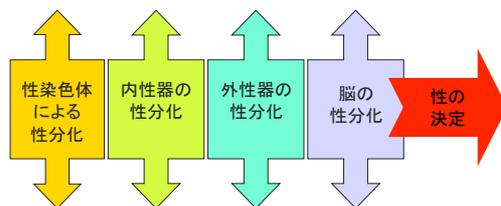
セックスとジェンダーの違い

- セックス (sex)
 - 生物学的に規定される性。
- ジェンダー (gender)
 - 社会的に規定される性。
 - ただし、両者の境界線は必ずしも明確ではない。例：性同一性障害。
- LGBT
 - lesbian, gay, bisexual and transgender people

性に関する聖書の記述

- 性倫理に関連する聖書の箇所
 - 矛盾する内容をどのように理解すべきか？
- 同性愛者への批判のために、しばしば聖書が用いられてきた。
 - 別紙（関連聖書箇所）参照

生物学的研究成果から見た性



男が先か、女が先か

【聖書】創世記 2:21-22

「主なる神はそこで、人を深い眠りに落とされた。人が眠り込むと、あばら骨の一部を抜き取り、その跡を肉でふさがれた。そして、人から抜き取ったあばら骨で女を造り上げられた」。

【免疫学】多田富雄

「女は『存在』だが、男は『現象』に過ぎない」。
「女と、その加工品である男だけという単純化された二つの性と、それによって営まれる生殖行動が存在しないよりも、さまざまな間性と間性的行動を持った人間の方が、生物学的にも文化的にもより豊かな種のように思われる」。

伝統的差別を克服するための試み

- 包含的言語 (inclusive language) による聖書翻訳
- 性別、人種、身体状況による差別を引き起こす可能性のある表現を改訂する。
- The New Testament and Psalms: An Inclusive Version, New York/ Oxford: Oxford University Press, 1995など。

包含的言語による翻訳例

- 「主の祈り」(マタイ 6:9-13)
- 「天におられるわたしたちの父よ」(Our Father in heaven)
- Our heavenly Parent
- Our Father-Mother in heaven
- Abba God in heaven
- 「神の息子」(the son of God) → the child of God
- 「ユダヤ人」→「宗教的指導者」など。
- 否定的なニュアンスを持った Dark, Darken, Darknessを他の言葉に置き換える。

同性愛者に対する差別

- キリスト教保守派は同性愛反対の立場
- 現代の米国キリスト教における最大の問題の一つは同性愛
- 同性婚を認めるか？
- 同性カップルを「祝福」することができるか？
- 同性愛者を聖職者として認めることができるか？ この議論により、米・聖公会は二分。

[参考] 聖職者による性的虐待

- 2002年、米カトリック教会で司祭による性的虐待問題が発覚して以来、問題が世界的に拡大してきている。
- ドイツ、アイルランド、メキシコ、オーストラリアなどでも訴訟問題が起きている。



諸教派・諸宗教の共存

教派の違いによる差別

- 教派 (denomination) とは何か
- カトリックとプロテスタントの違い
- プロテスタントの中の諸教派の違い

教派の対立を越えて ——エキュメニカル運動

- エキュメニカル運動（教派一致運動）
 - 1910年のエジンバラ世界宣教会議が起源。
- 世界教会協議会（World Council of Churches）
 - 1948年、オランダのアムステルダムで発足。
 - ヨーロッパと北米を中心とする147の加盟教団から始まったが、今では、110以上の国から349の教団が加盟している。
 - 東方正教会は設立当初からのメンバーであるが、ローマ・カトリック教会は加盟していない。ただし、カトリックは様々な会議でオブザーバーとして参加し、共同の作業に加わっている。

宗教が関係している紛争の例

- ボスニア（カトリック、セルビア正教会、イスラーム）
- インド（ヒンドゥー、イスラーム、キリスト教）
- インドネシア（イスラーム、キリスト教）
- 中東（イスラーム、ユダヤ教、キリスト教）
- 北アイルランド（プロテスタント、カトリック）
- スリランカ（仏教、ヒンドゥー、イスラーム）
- スーダン（イスラーム、キリスト教）
- 米・同時多発テロ（イスラーム、西洋社会）
- 中国（共産党、チベット仏教、ウイグル自治区イスラーム）

原因と要因の区別

- 宗教の対立が紛争の直接の「原因」となっていることはまれ。
- 紛争の原因は複合的。
 - 「宗教紛争」という表現は、しばしば問題を単純化しすぎる。
- しかし、いったん始まった紛争において宗教が関与し、それが「要因」となって紛争が長引いたり、複雑化したりすることはある。

一神教相互の対立と抗争の歴史

- キリスト教世界の中のユダヤ教
 - 反ユダヤ主義（anti-Semitism）
- キリスト教とイスラーム
 - レコンキスタ：718年-1492年に行われたキリスト教国によるイベリア半島の再征服
 - 十字軍：11世紀末から13世紀にかけて、聖地エルサレムをイスラム教徒から奪回するため、前後8回にわたり行われた西欧キリスト教徒による遠征。

一神教研究の必要性

- ユダヤ教・キリスト教・イスラーム
 - アブラハムを信仰の父とする伝統と歴史を共有する兄弟宗教。
- 「近さ」ゆえの対立（近親憎悪）
- 欧米、中東では一神教同士の対等な対話はきわめて困難。
- 同志社大学 一神教学際研究センター（CISMOR）の設立（2003年）
→ <http://www.cismor.jp>

宗教間対話の課題

- 他者の宗教的感情の尊重。
- 諸宗教の共存可能条件の形成。
- 各宗教内における保守派（原理主義者）と自由主義者の対話。
- 宗教的価値と世俗的価値（啓蒙主義的価値：人権、表現の自由など）の対立の抑制。
- [参考] 京都・宗教系大学院連合（K-GURS）の設立（2005年） → <http://www.kgurs.jp>